

助成金交付に関する事業計画書
農工商連携による新事業創出支援事業

平成23年3月1日

公益財団法人ふくい産業支援センター
理事長 様

申請者

住 所 福井県福井市大手3-17-1

事業者名 ○×△◇株式会社

代表者名 代表取締役 ○×△◇ ⑩

〔 担当者氏名 ○×△◇ 〕

連絡先 TEL: 0000-00-0000 FAX: 0000-00-0000

E-mail: xxxx@xxxxx.xx.jp

ふくいの逸品創造ファンド事業助成金交付要領Ⅶ－3.の規定により、助成金の交付を希望しますので、下記のとおり事業計画を提出します。

記

- 1 事業名 ○○の規格外品を活用した加工食品の商品開発とその販路開拓事業
- 2 事業実施期間 平成23年4月 ～ 平成24年3月
- 3 活用する県内の農林水産物の名称および産地 名称: ○○ 福井市
- 4 事業実施計画 別紙2のとおり
- 5 事業に要する経費

(1) 事業費総額	金	0,000,000	円	
(2) 助成対象経費	金	0,000,000	円	
(3) 希望する助成額	金	0,000,000	円	
(4) 助成対象経費の配分および積算	別紙3	のとおり		
(5) 助成対象外経費総額	金	0,000,000	円	
(6) 助成対象外経費総額の負担方法		自己資金		
- 7 助成金の支払いを必要とする時期 平成24年 4月
- 8 添付書類
 - (1) 事業者等の概要 (別紙 1)
 - (2) 全部事項証明書の現在事項証明書 (またはこれに準ずるもの)
 - (3) 最近三期分の事業報告書、決算書 (創業者にあっては、事業計画書、資金繰り表)

事業実施事業者等の概要

農商工連携による新事業創出支援事業

1. 事業者等の名称	○×△◇株式会社			
2. 所在地	福井県福井市大手3-17-1			
3. 代表者名	代表取締役 ○×△◇			
4. 設立年月日	平成5年1月1日			
5. 資本金または出資額	10,000千円			
6. 従業員数	正社員 10名 パート 10名			
7. 業種	食品製造業			
8. 現在の主な取扱製品 またはサービス内容	1. ○○の加工食品 2.			
9. 最近の決算状況 〔3期分の決算状況を新しい 期順に記入ください。〕	区分	直前期23/2期	22/2期	21/2期
	売上高	0,000	0,000	0,000
	諸経費	0,000	0,000	0,000
	減価償却費	0,000	0,000	0,000
	当期純利益	0,000	0,000	0,000
	法人県民税	0,000	0,000	0,000
	法人事業税	0,000	0,000	0,000
10. 過去3年以内の公的 制度の利用実績	経営革新支援補助金 (H21 福井県)			
11. 農商工連携に取り組 むにあたって活用する経 営資源・ノウハウ 〔従来事業において培った 経営上の強みなどをご記入 ください。〕	平成5年の創業以降、一貫して○○を加工した様々な食品の製造・開発を続けており、○○の加工に関しての技術・ノウハウ・設備および販路において強みを有している。 本事業では、こうした強みを活かし、○○の規格外品の新たな加工方法の開発、製造および販路開拓に取り組んでいく。			

事業実施事業者等の概要

農商工連携による新事業創出支援事業

1. 事業者等の名称	農事組合法人○×△◇			
2. 所在地	福井県福井市大手3-10-1			
3. 代表者名	代表取締役 ○×△◇			
4. 設立年月日	平成10年1月1日			
5. 資本金または出資額	3,000千円			
6. 従業員数	正社員 5名 パート 5名			
7. 業種	○○の生産			
8. 現在の主な取扱製品 またはサービス内容	1. ○○の加工食品 2.			
9. 最近の決算状況 (3期分の決算状況を新しい 期順に記入ください。)	区 分	直前期21/2期	20/2期	19/2期
	売上高	0,000	0,000	0,000
	諸経費	0,000	0,000	0,000
	減価償却費	0,000	0,000	0,000
	当期純利益	0,000	0,000	0,000
	法人県民税	0,000	0,000	0,000
	法人事業税	0,000	0,000	0,000
10. 過去3年以内の公的 制度の利用実績	経営革新支援補助金 (H19 福井県)			
11. 農商工連携に取り組 むにあたって活用する経 営資源・ノウハウ (従来事業において培った 経営上の強みなどをご記入 ください。)	<p>平成10年に福井市内の休耕地を活用して県内で唯一○○の生産に取り組んできており、近年は○○の生産量、出荷量とも順調に拡大し、質においても全国から高い評判を得ている。</p> <p>本事業では、従来廃棄していた○○を新商品の原材料として提供するとともに、○○の生産拡大のための新たな生産方法にも取り組んでいく。</p>			

事業者名 ○×△◇株式会社

連携事業者名 農事組合法人○×△◇

事業実施計画書
農工商連携による新事業創出支援事業

1 事業名 **○○の規格外品を活用した加工食品の商品開発とその販路開拓事業**

2 事業概要

(1) 事業の目的

○○については、農事組合法人○×△◇が県内では初めて生産に取り組み、順調に生産量を拡大し、産地として認識されつつあるが、一方で、生産の過程では一定の規格外品が発生し、これまでは廃棄せざるを得なかった。

一方、○×△◇株式会社は、○○の様々な加工食品を開発してきたが、新たな事業展開に向けて、なかなか安定量を確保できないことに課題を抱えていた。

そこで、このたび、これまで廃棄してきた規格外品の有効活用により、○○の安定確保に寄与するとともに、これを活用して安全・安心で健康にもよい食品として新たな商品を全国に売り出していくことで、新たな事業展開により、一層の経営の向上を図るとともに、○○の産地としての福井のブランド化も目指していく。

(2) 活用する県内の農林水産物の名称および産地

名称:○○ 福井市

(3) (2) の農林水産物の特徴、強み等

××という△△に効果のある成分を多く含むことで知られ、安全・安心で健康にもよいイメージがある。また、産地が全国的にも限られるなかで、福井の○○については一定の知名度があり、特に味がよく、××を多く含むと好評を得ている。

(4) (2) の農林水産物の活用方法

これまで廃棄してきた規格外品を有効活用し、△△、◇◇など様々な加工食品の原材料とする。

3 事業の実施方法

(1) 事業の構成内容 (回数など)

①事業の実施内容

当事業で開発する商品は、安全・安心で健康にもよい○○の△△、◇◇などの開発である。○×△◇株式会社は、県の食品加工研究所と連携して、○○の規格外品の加工方法等を研究するとともに、消費者の意識調査を実施し消費者ニーズを把握する。また、デザイン会社とともにパッケージデザインを研究し、試作品を製作する。また、試作品を展示会等に出展し、顧客の開拓を行うほか、展示会等で収集した意見をもとに商品の改良を行いながら、販売に向けた商品開発を行う。

また、農事組合法人○×△◇は、生産の段階で××を多く含むよう生産を工夫することで、より優位性の高い商品が可能となる。また、従来廃棄していた規格外品を活用するとともに、新たな生産方法にも取り組み、安定して○○を供給する体制を目指していく。

②商品・サービスの概要

(商品・サービスの特徴、優位点、他の類似品との違いなどを詳しく記載)

③顧客・市場ニーズ

近年は、食の安全・安心や食品や原料の産地に対する消費者の意識が従来になく高まっており、○○の△△、◇◇へのニーズは高いと思われる。実際、これまでに開発してきた○○の様々な加工食品の売れ行きも好調であり、特に中高年の女性がターゲットとなってい

る。今回開発する商品についても、こうした層が主なターゲットと考えるが、今後市場調査を行い具体的なニーズを把握する予定である。

④販路開拓方法

当事業で開発する商品は、全国の中老年の女性を主な対象とするが、将来的には、様々なシリーズをそろえ、販売層を広げていく。

また、販売方法としては、従来の販路に加え、大都市圏の大手小売店等を通して販売する。最近では、大手小売店においても他店との差別化を図るため、個性的な商品を求めており、直接営業を行うことで取引につなげていく。また、近年はインターネットで商品を探す消費者も多いことから、ホームページを作成してインターネットによる直接販売も行う予定である。

(2) 試作品製作、販路開拓先について

① 試作品製作や販路開拓の時期

番号	項目名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	市場調査	→											
2	デザイン設計		→										
3	A商品試作品製造			→									
4	〇〇展示会出展						○						
5	A商品改良品製造							→					
6	◇◇展示会出展									○			
.	.												
.	.												

② その方法

番号	項目名	その内容、方法など
1	市場調査	調査会社に委託
2	デザイン設計	デザイン会社と共同で実施
3	A商品試作品製造	自社内で製造
4	〇展示会出展	会場:東京 □□展示場 試作品に対する意見収集
5	A商品改良品製造	自社内で製造
6	◇展示会出展	会場:東京 □□展示場 商談
.	.	
.	.	

(3) 役割分担（2社以上のグループでの申請の場合）

○×△◇株式会社は、主に加工方法の研究、商品開発、パッケージデザインの開発を行う。

農事組合法人○×△◇は、主に〇〇の生産および規格外品の活用、生産量の拡大や開発商品にあった品質の向上等に取り組む。

販路開拓については、両者が共同して、首都圏等へ売り込みやインターネットの活用などを行う。

5 期待される事業成果

目標とする売上計画や地域経済での波及効果（雇用、生産量や利用者の増大など。）

(1) 波及性

当事業を実施することにより、受注が増え生産能力が追いつかない場合には、従業員の雇用を考えるほか、地域内の他の事業所にも製造を委託することを計画している。また、当事業によりこれまで廃棄していた〇〇の規格外品の有効活用、生産量・出荷量の増加、さらには、〇〇のブランド化にも寄与することで、地域への波及効果が見込まれる。

(2) 継続性

当事業終了後は、継続的な展示会への出展を行いながら、首都圏以外にも範囲を広げて直接営業を行うことにより、顧客を開拓すると同時に、受注量を判断しながら、設備の増強を図っていく。

(3) 成長性

当事業により開発する商品の単価の平均を 1,000 円として、月間 1,000 個販売を計画しているため、初年度は年間 1,200 万円の売上増加を見込んでいる。

事業者名 ○×△◇株式会社

連携事業者名 農事組合法人○×△◇

事業名：○○の規格外品を活用した加工食品の商品開発とその販路開拓事業

収支予算積算内訳

農商工連携による新事業創出支援事業

《収入》

区 分	金 額	説 明
事業助成金	000,000 円	
自己資金	000,000 円	
借入金	000,000 円	
その他	000,000 円	
合 計	000,000 円	

《支出》

区 分		事 業 費	助成希望額	経 費 の 積 算	添 付 書 類
経費区分	内 容				
助 成 対 象 経 費	新 商 品 開 発 事 業	専門家謝金	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×3回 ○○助言 専門家名
		資材購入費	0,000 円	0,000 円	@ 000×10 Kg 資材名 @ 000× 5 個 資材名
		外注加工費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000×2回 ○○加工
		借 損 料	00,000 円	00,000 円	@ 0,000×6月 ○○装置
		委 託 費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000 ○○調査 企業名
		通信運搬費	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×3回 試験用試作品送付
	
		小 計	00,000 円	0,000 円	
	販 路 開 拓 事 業	従業員旅費	0,000 円	0,000 円	○○2泊@ 0,000円×2人×2回
		会場借料	00,000 円	00,000 円	@ 00,000円×2回 ○○展示会
		会場整備費	00,000 円	00,000 円	@ 00,000円×2回 ○○展示会
		広告宣伝費	0,000 円	0,000 円	@ 0,000×1回 雑誌名○○
		印刷製本費	00,000 円	00,000 円	@ 00円×1,000部 パンフレット
		通信運搬費	00,000 円	00,000 円	@ 00円×1,000通 DM送付
...		
小 計		0,000 円	0,000 円		
合 計	000,000 円	000,000 円			
助成対象外経費		0 円	-		
総 合 計		000,000 円	000,000 円		